

# 3月定例会・最終日採決 一般会計当初予算の減額動議を可決



## 米原市民報

日本共産党米原市会議員  
山脇正孝 Tel.52-1093  
日本共産党米原市会議員  
藤田正雄 Tel.55-1527

<http://www.jcp-maibarashigidan.com/>

3月23日の議会最終日の採決結果を掲載します。また最終日に執行部から6件の追加議案（補正予算2件、条例2件、和解1件）が提出され、議会から一般会計当初予算修正案と付帯決議、議会個人情報保護条例が提出されました。討論は、国保特別会計事業予算と国保税引き上げ条例についての反対討論を藤田議員が行いましたが、賛成討論はありませんでした。その他の議案や請願は可決しました。

### 伊吹高校通学支援金を削減

### 天翔クラブが減額動議提出

今回の当初予算の修正となったのは、伊吹高校生でJRを利用している生徒にバスやまいちゃん号にの定期代を全額補助するという内容の予算です。額は180万円です。予算常任委員会で天翔クラブの鹿取議員が修正動議を提出しました。内容は、米原市内の高校に通学する生徒は、いろいろな方法で通学しており、JRを利用する伊吹高校生のみ支援することは不公平であること。またJRを使つて通学する生徒は市外の生徒が多く、市民に対する補助にはならないことなどです。予算常任委員会で修正案が賛成多数で可決されました。本会議での採決の結果は7対7の同数となり、議長が修正案を可決と判断したため、修正案が可決されました。

### 藤田議員の反対討論

### 国保税引き上げに反対

### 国保特別会計予算反対討論

今回の国保特別会計予算は県内保険料統一化のため、令和10年まで毎年6.6%引上げ令和11年度に4.9%引上げるというシミュレーションに基づくものであり、多くの国保世帯は、これ以上の負担に耐えられない状況にあることは明らかです。消費税が導入する時、政府はその収入は、すべて社会保障に使うと説明してきました。

### 共産党議員団は減額に反対

今、教育に対する支援は重要な課題です。伊吹高校では通学される生徒の減少が課題となつています。また近江長岡駅の利用者を増加させる課題もあります。このような課題の中で、通学生徒に支援をはかることは必要と考えます。今回新規の事業として始められますが、モデル事業としてしっかり検証し、今後、高校生に対する支援策を拡大していくべきと考えます。

### 教育負担の軽減は県・市共同の課題

一部には高校生支援は県の課題だとの指摘がありますが、今の滋賀県の教育費負担は全国最低のレベルとの指摘があります。県の課題、市の課題との議論より、市も努力しているし、もつと県に教育費負担軽減の予算をとの声を挙げていくことが重要と考えます。このような立場から修正案に反対し原案賛成しました。採決結果は別表のとおり。

### 国保条例改正案反対討論

今回の条例改正では均等割について、市長は以前の山脇議員の質問で、国保税の均等割が人頭税のようなものとの答弁がされました。昨年度より国保税の18歳以下の均等割分を一般会計から還付する経済支援措置をされました。来年度も継続されるとしています。しかし均等割は本来国保の問題であり、国保税の問題として改善すべきです。市独自で、均等割分について国保税を引き下げ、その金額を一般会計からの国保会計に繰り入れるべきと考えます。

※1 修正案は可否同数となりましたが議長が可としたので可決されました。

議員名	会派名	第7号一般会計予算(修正)案※1	第8号特別会計予算	国保条例第22号
山脇正孝	日本共産党市議団	×	×	×
藤田正雄	日本共産党市議団	×	×	×
山口久志	天翔クラブ	○	○	○
鹿取和幸	天翔クラブ	○	○	○
磯谷晃	天翔クラブ	○	○	○
矢野邦昭	天翔クラブ	○	○	○
今中力松	天翔クラブ	議長	議長	議長
中川松雄	天翔クラブ	○	○	○
鏑田明	天翔クラブ	○	○	○
中川雅史	政策研究会マイバラ	×	○	○
堀江一三	政策研究会マイバラ	×	○	○
山本克巳	政策研究会マイバラ	×	○	○
吉田周一郎	政策研究会マイバラ	×	○	○
振角大祐	無会派	×	○	○
細野正行	無会派(公明党)	○	○	○
結果		可決	採択	採択